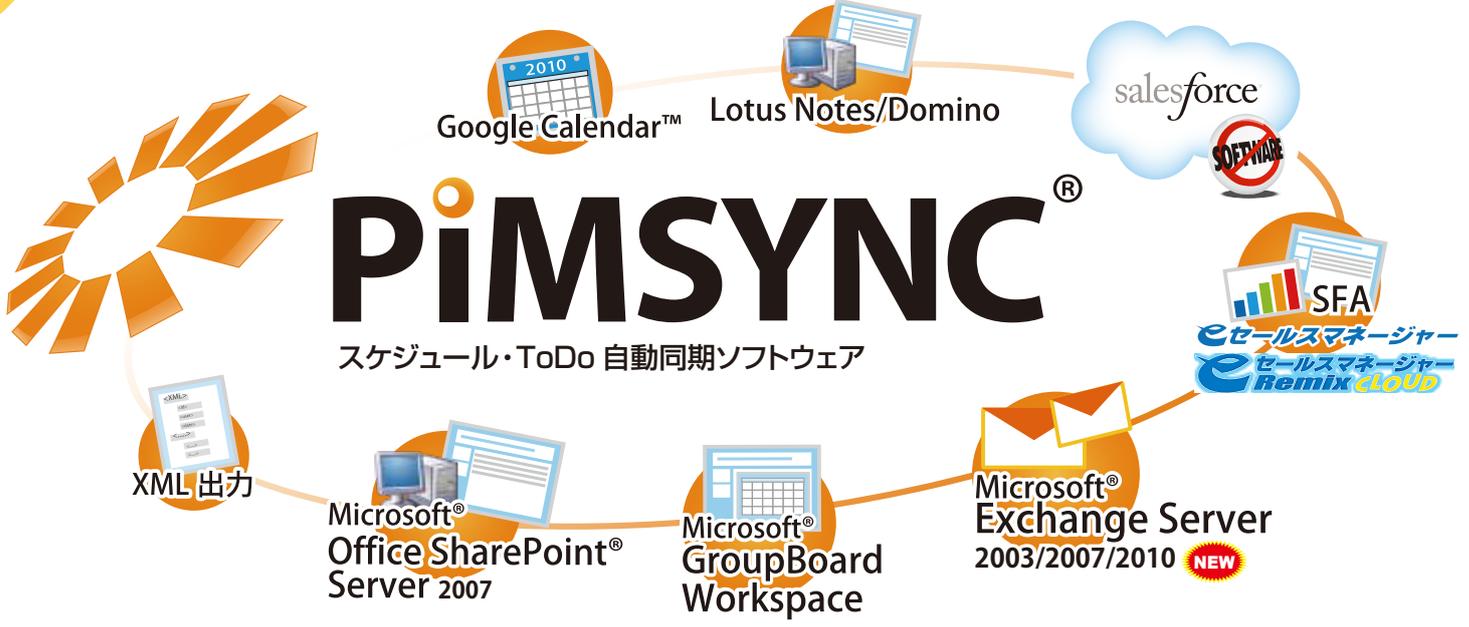


クラウド連携さらに強化!!

複数システムに分散しているスケジュールやToDoの内容を自動同期、業務の効率化を支援

すぐに使える! スケジュール・TODO 自動同期ソフト



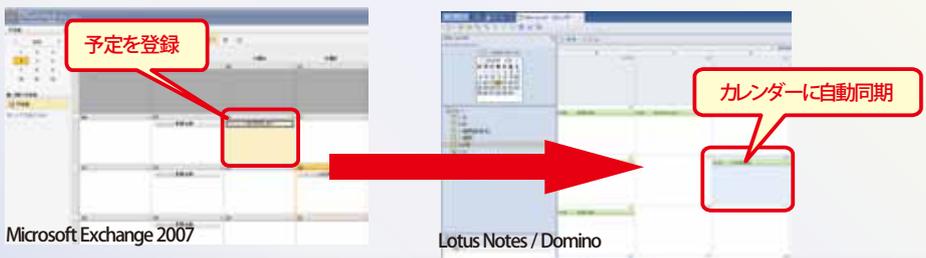
複数のスケジュール管理で困ったことはありませんか?

スケジュール管理に関する問題は、オフィスや組織では頻繁に発生しがちです。会議や打ち合わせのメンバーが来なかったり、スケジュールがダブルブッキングになっていたり、思わぬハプニングにドキッとされた経験はありませんか?

PiMSYNC がスケジュールを自動同期!!

PiMSYNC は、企業内に存在するグループウェアや営業支援システム(SFA)などに登録されている「スケジュール」や「ToDo」を自動的に同期する便利なツールです。スケジュール管理機能を持つ複数のシステムが混在するオフィスにおいて、重複入力の手間や、登録内容の矛盾、ダブルブッキング発生などのトラブルの削減と予定に関する業務の生産性向上に効果を発揮します。

■スケジュール同期の例



PIMとは?
 Personal Information Management
 個人情報管理

PIMとは、個人単位で取り扱うスケジュール、住所録、備忘録などの情報を個人利用の電子機器や個人向けソフトウェアで管理することです。

すぐに使えるPiMSYNC!

相互接続や同期のプログラム開発は必要ありません

PiMSYNC は、同期のために相互接続のプログラムを開発する必要はなく、導入するだけで使用することができます。相互に同期させるユーザを PiMSYNC 上に登録し、同期のための情報の関連づけと、タイミングを GUI 画面で登録するだけで設定は完了です。同期情報は、同期させるユーザ毎に設定できます。

■PiMSYNC サーバー設定画面



●簡単な設定でスケジュール・ToDo を同期

PIMSYNC は、3つの情報を GUI 設定画面から入力するだけで利用できます。

- ①接続サーバーの設定
- ②同期対象のユーザ情報 / 同期させる内容(スケジュールまたは ToDo)の設定
- ③同期監視のタイミングや条件設定

同期対象ユーザ数が多い場合には、CSV ファイルから一括登録できます。

●一方向 / 双方向 の同期に対応

A→B の一方向、A↔B 双方向の同期が可能です。PIMSYNC 上に登録されたユーザ毎に、同期実行のタイミングや条件設定ができます。PIMSYNC は、複数の接続先サーバーから前回との差分情報を取得して、双方の情報の突き合わせを行ってから、同期先へ反映させます。よって、同一のスケジュールまたは ToDo に対して、AB 双方から異なる更新が行われた場合でも、変更された情報を相互に反映させることができます。

●連続・繰り返しスケジュールの部分変更にも対応

「毎月」「毎週」といった一度に複数日を設定する連続・繰り返しスケジュールの同期に対応しています。また、特定日だけを除外するといった、繰り返しスケジュールの部分的な変更にも対応します。

●システムの機能差異を吸収 同期させる項目を任意に設定

システムによって項目名称やフォーマットが異なることがあります。(例: ToDo 情報の「重要度 / 優先度」「進捗度 / 完了率」など)

PIMSYNC は、接続するシステムによって、同期させる項目を表示・選択して関連づけることができます。

◇スケジュールの同期項目

- * 日時
- * 場所や所在
- * 件名
- * 内容
- * 仮予約
- * 終日
- * プライベート / 公開
- * 定期的な予定
(日時、週次、月次、年次などの繰り返し予定)
- * 定期的予定の除外日 / 例外日の変更、設定

◇ToDo 情報の同期項目

- * 件名
- * 内容
- * 開始日 / 終了日 / 期限
- * 重要度
- * 完了率
- * ステータス
(未着手、作業中、完了、延期など)

主な仕様

■同期対象製品

*印は、バージョン1.3 機能強化版より対応

PIMSYNC は、以下の製品間との相互同期が可能です。同一製品間での同期も可能です。

【同期製品】

- Microsoft® SharePoint Server 2007 (マイクロソフト製品)
- Microsoft® Exchange Server 2003 / 2007 / 2010 * (マイクロソフト製品)
- Microsoft® GroupBoard Workspace 2007 1.0 日本語版 (マイクロソフト製品)
- e セールスマネージャー Ver.7 (ソフトブレン製品)
- e セールスマネージャー Remix Cloud * (ソフトブレン製品)
- Lotus Notes / Domino 6.5, 7, 8, 8.5 (IBM 製品)
- Google Calender™ 注: カレンダー連携のみ (Google 製品)
(Google Apps のカレンダー機能を含む)
- salesforce * (Salesforce.com 製品)

【ファイル出力】

- XML 形式でのファイル出力 (書き込みのみ)

■動作環境

PIMSYNC サーバーの稼働ソフトウェアは、以下の通りです。

- Windows Server 2003 Standard / Enterprise Edition (x86 版) (SP1/SP2 を含む)
- Windows Server 2003 R2 Standard / Enterprise Edition (x86 版) (SP2 を含む)
- Windows Server 2008 Standard / Enterprise / Datacenter Edition (x86 版、x64 版) (SP1/SP2 を含む)
- Windows Server 2008 R2 Standard / Enterprise / Datacenter (x64 版)

※その他の詳細な稼働要件につきましては、Web をご参照ください。

<http://pimsync.appresso.com/>

■ライセンス料金

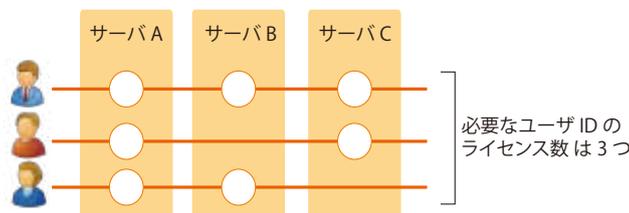
基本パッケージ …………… 30 万円より (一括払い: 税別)

*基本パッケージは 30 ユーザ ID が含まれます。

※基本ライセンスには 30 ユーザ ID ライセンスが含まれています。
※30 ユーザ ID ライセンスを超える場合は、追加ユーザ ID ライセンス数によって課金されます。
※ユーザ ID ライセンス数に応じた料金体系となりますので、詳細は PIMSYNC 取扱代理店もしくはアプレッソまでお問い合わせください。
※PIMSYNC のユーザ ID ライセンスは、PIMSYNC を使って同期したい社員や会議室などの数が必要になります。

■PIMSYNC ユーザ ID ライセンスの考え方

例: PIMSYNC でサーバ ABC 間を同期する場合



■アップグレードプロテクション (年額プログラム保守料金)

アップグレードプロテクションは、PIMSYNC の基本パッケージライセンスと同時にご購入いただく年額プログラム保守料金です。アップグレードプロテクションの内容は以下の通りです。

- プログラムの修正・機能拡張
- 新バージョンへの無料バージョンアップ権

■ご購入について

PIMSYNC 製品ご購入、その他 導入保守サービスの詳細については取扱代理店、もしくはアプレッソまでお問い合わせください。

Microsoft, Office ロゴ, SharePoint, は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標、製品名です。製品、サービス等の詳細については、PIMSYNC 取扱代理店またはアプレッソにお問い合わせください。このカタログに記載されている料金、製品仕様、サービスの仕様は、2010 年 12 月 1 日のもので、事前の予告なしに変更する場合があります。

【お問い合わせ】

〒112-0014 東京都文京区関口 1-20-10 住友不動産江戸川橋駅前ビル 2 階
TEL: 03-4321-1111 FAX: 03-4321-1112 E-mail: info@appresso.com
<http://www.appresso.com>

●簡単な設定でスケジュール・ToDo を同期

PiMSYNC は、3つの情報を GUI 設定画面から入力するだけで利用できます。

- ①接続サーバーの設定
- ②同期対象のユーザ情報 / 同期させる内容 (スケジュールまたは ToDo) の設定
- ③同期監視のタイミングや条件設定

同期対象ユーザ数が多い場合には、CSV ファイルから一括登録できます。

●一方向 / 双方向 の同期に対応

A→B の一方向、A←→B 双方向の同期が可能です。PiMSYNC 上に登録されたユーザ毎に、同期実行のタイミングや条件設定ができます。

PiMSYNC は、複数の接続先サーバーから前回との差分情報を取得して、双方の情報の突き合せを行ってから、同期先へ反映させます。

よって、同一のスケジュールまたは ToDo に対して、AB 双方から異なる更新が行われた場合でも、変更された情報を相互に反映させることができます。

●連続・繰り返しスケジュールの部分変更にも対応

「毎月」「毎週」といった一度に複数日を設定する連続・繰り返しスケジュールの同期に対応しています。また、特定日だけを除外するといった、繰り返しスケジュールの部分的な変更にも対応します。

●システムの機能差異を吸収 同期させる項目を任意に設定

システムによって項目名称やフォーマットが異なることがあります。
(例: ToDo 情報の「重要度 / 優先度」「進捗度 / 完了率」など)

PiMSYNC は、接続するシステムによって、同期させる項目を表示・選択して関連づけることができます。

◇スケジュールの同期項目

- * 日時
- * 場所や所在
- * 件名
- * 内容
- * 仮予約
- * 終了
- * プライベート / 公開
- * 定期的な予定
(日時、週次、月次、年次などの繰り返し予定)
- * 定期的予定の除外日 / 例外日の変更、設定

◇ToDo 情報の同期項目

- * 件名
- * 内容
- * 開始日 / 終了日 / 期限
- * 重要度
- * 完了率
- * ステータス
(未着手、作業中、完了、延期など)

主な仕様

■同期対象製品

*印は、バージョン1.3 機能強化版より対応

PiMSYNC は、以下の製品間との相互同期が可能です。
同一製品間での同期も可能です。

【同期製品】

- Microsoft® SharePoint Server 2007 (マイクロソフト製品)
- Microsoft® Exchange Server 2003 / 2007 / 2010 * (マイクロソフト製品)
- Microsoft® GroupBoard Workspace 2007 1.0 日本語版 (マイクロソフト製品)
- eセールスマネージャー Ver.7 (ソフトブレン製品)
- eセールスマネージャー Remix Cloud * (ソフトブレン製品)
- Lotus Notes / Domino 6.5, 7, 8, 8.5 (IBM 製品)
- Google Calendar™ 注: カレンダー連携のみ (Google 製品)
(Google Apps のカレンダー機能を含む)
- salesforce * (Salesforce.com 製品)

【ファイル出力】

- XML 形式でのファイル出力 (書き込みのみ)

■動作環境

PiMSYNC サーバーの稼働ソフトウェアは、以下の通りです。

- Windows Server 2003 Standard / Enterprise Edition (x86 版) (SP1/SP2 を含む)
- Windows Server 2003 R2 Standard / Enterprise Edition (x86 版) (SP2 を含む)
- Windows Server 2008 Standard / Enterprise / Datacenter Edition (x86 版、x64 版) (SP1/SP2 を含む)
- Windows Server 2008 R2 Standard / Enterprise / Datacenter (x64 版)

※その他の詳細な稼働要件につきましては、Web をご参照ください。

<http://pimsync.appresso.com/>

Microsoft、Office ロゴ、SharePoint、は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標、製品名です。製品、サービス等の詳細については、PiMSYNC 取扱代理店またはアプレッソにお問い合わせください。このカタログに記載されている料金、製品仕様、サービスの仕様は、2010年12月1日のもので、事前の予告なしに変更する場合があります。

■ライセンス料金

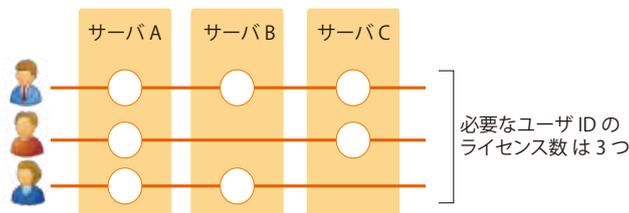
基本パッケージ …………… 30 万円より (一括払い: 税別)

*基本パッケージは 30 ユーザ ID が含まれます。

※基本ライセンスには 30 ユーザ ID ライセンスが含まれています。
※30 ユーザ ID ライセンスを超える場合は、追加ユーザ ID ライセンス数によって課金されます。
※ユーザ ID ライセンス数に応じた料金体系となりますので、詳細は PiMSYNC 取扱代理店もしくはアプレッソまでお問い合わせください。
※PiMSYNC のユーザ ID ライセンスは、PiMSYNC を使って同期したい社員や会議室などの数が必要になります。

■PiMSYNC ユーザ ID ライセンスの考え方

例: PiMSYNC でサーバ ABC 間を同期する場合



■アップグレードプロテクション (年額プログラム保守料金)

アップグレードプロテクションは、PiMSYNC の基本パッケージライセンスと同時にご購入いただく年額プログラム保守料金です。
アップグレードプロテクションの内容は以下の通りです。

- プログラムの修正・機能拡張
- 新バージョンへの無料バージョンアップ権

■ご購入について

PiMSYNC 製品ご購入、その他 導入保守サービスの詳細については取扱代理店、もしくはアプレッソまでお問い合わせください。

【お問い合わせ】

〒112-0014 東京都文京区関口 1-20-10 住友不動産江戸川橋駅前ビル 2 階
TEL : 03-4321-1111 FAX : 03-4321-1112 E-mail : info@appresso.com
<http://www.appresso.com>

【お問い合わせ】

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町3-3-10 浅野ビル3F
TEL : 06-6226-4833 FAX : 06-6226-1488 E-mail : info@plactn.co.jp
<http://www.plactn.co.jp>